

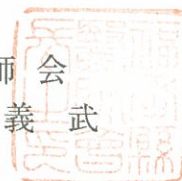


福岡医発第 439 号 (総)  
平成 18 年 5 月 26 日



各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会  
会 長 横 倉 義 武



白インゲン豆の摂取による健康被害事例について

標記の件について、福岡県保健福祉部より周知方依頼がまいりました。  
つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただきますとともに、  
会員にご周知いただきますようお願いいたします。

---

小郡三井医師会より

担当理事 永田正和

第 18 生衛第 278 号

平成 18 年 5 月 10 日

社団法人福岡県医師会会長 殿

福岡県保健福祉部長

(生活衛生課食品衛生係)

白インゲン豆の摂取による健康被害事例について

このことについて、別紙のとおり厚生労働省監視安全課から情報提供及び報告の依頼がありました。

つきましては、貴会会員の皆様への情報提供につきまして御配慮くださるようお願いいたします。

なお、同様の事例を探知された場合は、最寄りの保健福祉環境事務所に連絡くださるよう併せて周知方よろしくお願いいたします。

連絡先：生活衛生課食品衛生係

坂本、谷崎 (3166)

電 話：092-643-3280

FAX：092-643-3282



事 務 連 絡

平成 1 8 年 5 月 8 日

各〔都道府県〕  
〔政 令 市〕 衛生主管部（局）  
〔特 別 区〕 食品衛生担当課 御中

厚生労働省医薬局食品保健部監視安全課

白インゲン豆の摂取による健康被害事例について  
（情報提供及び報告依頼）

標記について、複数の健康被害事例が当課に報告（別添 1 参照）されておりますので、情報提供させていただくとともに、貴管下保健所、医療機関等と同様の事例が発生している場合には監視安全課食品安全係まで報告いただきますようお願いいたします。

また、別添 2 として放送内容について T B S より聴取した内容及び、別添 3 として本日付けの T B S による注意喚起のプレスリリースもあわせて情報提供させていただきます。

連絡先 監視安全課食品安全係

小島、丸山（2478）

電話：03-5253-1111（代表）

03-3595-2337（直通）

FAX：03-3503-7964

(別添 1)

## 自治体からの体調不良者発生等に関する情報提供の概要

平成 18 年 5 月 8 日 (月) 18:30 現在

## ○豊橋市

5 月 6 日 (土) 19 時から放映された TBS の「ピーかんパディ」(以下、番組という。)を観て、白インゲン豆を食べた豊橋市内の 3 名が急性胃腸炎の症状を呈し、救急外来を受診した。なお、3 名とは別に同様の症状を呈した者がいるとのこと(現在調査中)。

## ○長崎県

長崎市内で、番組を観て白インゲン豆を摂取した 3 家族計 5 名が、摂取後 30 分～2 時間で嘔吐、下痢等の急性胃腸炎を発症し、医療機関に入院した。

番組によると、市販の白インゲン豆をフライパンで煎り、粉末にしてご飯にふりかける等して摂食する、摂取目安量は 1 日当たり 100g であるとのことだった。また、有効成分は「ファセオラミン」と紹介されていたとのこと。

## ○尼崎市

5 月 7 日 19 時頃、番組で紹介されたインゲン豆によるダイエット食品を、番組で紹介されたレシピに従い調理し、家族 2 名が喫食したところ、2～3 時間後に両名とも下痢・嘔吐・発熱の症状を呈し、夜間救急病院で点滴等の処置を受けた。また、5 月 8 日朝、2 名を診察した医療機関から、「昨夜、白インゲン豆を粉にして食べたところ、腹痛・嘔吐・下痢の症状を呈したという者が 11 名来院した」との連絡があった。

## ○和歌山県

5 月 8 日朝 7 時頃、白インゲン豆をフライパンで 2～3 分煎って、ミルで粉末にしたものを食べ、食後 30 分くらいに嘔吐、下痢症状を呈した和歌山県内の 1 名が医療機関を受診した。この者の夫も軽傷であるが同様の症状を呈している。

## ○福岡県

5 月 7 日午後から夜にかけて、嘔吐、腹痛、下痢を呈す 5 組 8 名の患者が医療機関を受診した(患者は、福岡市内及びこの周辺に居住)。

患者はいずれも、番組を観て、まねて作ったもの(白インゲン豆を 2～3 分煎り、ミルで挽いたもの)を食べたといっている。

患者は摂食後 3～4 時間で発症しており、主な症状は吐き気、嘔吐、腹痛及び水溶性下痢であった。なおこれらは軽い胃腸炎症状であり、全員快方に向かっている。

※いずれの自治体においても、購入先等原料豆に関する情報、患者等の聞き取り調査を行っているところ。

(別添 2)

## TBS「びーかんパディ」平成18年5月6日(土)放送内容の聴取事項

## 1 白インゲン豆のダイエット効果

・有効とされる物質「ファセオラミン」の紹介(炭水化物と一緒に摂取すると炭水化物の吸収を70%カットするのでダイエットによい等)

## 2 白インゲン豆の調理方法

番組では「白インゲン豆」とのみ紹介。実際に使用したのは大福豆

①粉状: 摂取目安は1食につき大さじ2杯、1日当たり100g程度が適量

豆を水洗→水を拭き取る→3分間煎る→ミルサー等で粉末状にする→炭水化物と一緒に摂取(たとえばご飯等)

②ゆでる: 摂取目安は1食あたり40g

一晩水にさらす→塩を入れた湯で3~5分ゆでる→混ぜご飯にしたりサラダに入れて摂取

(スタジオ内で試食風景あり)

## 3 実験

粉末の白インゲン豆を2週間食べ続けて、体重がどれだけ減るかを検証

なお、番組中に

・豆は生で食べられません(豆を煎っている場面で流した)

・豆を生で食べるとおなかを壊す可能性がある

・アレルギーの方は食べない

・糖尿病の方は医師に相談する

旨をテロップを流した。また、豆を生で食べるとおなかを壊すことがある旨と、アレルギーの方は食べない旨は、スタジオで出演者の言葉としても流している。

(別添3)



ENGLISH サイトマップ



## ニュースリリース

▼その他のニュースリリース一覧

番組で紹介した『白いんげん豆を使用したダイエット法』への注意喚起について

2006年05月08日  
TBS総務局広報部

5月6日(土)放送の健康情報番組「びーかんパティ!」で白インゲン豆を使用したダイエット法を紹介しました。これは、白いんげん豆を3分程度炒ったものを粉末化し、ご飯にまぶして食べる等のダイエット方法です。

番組では、「豆は生で食べるとお腹をこわす恐れがあります」「豆にアレルギーのある方やお腹をこわす状態がつづいた方は食べないで下さい」「糖尿病の方は医師に相談してからにしてください」等の注意喚起を行いました。

しかし、放送後、一部の方々から『激しい嘔吐』『急激な下痢』等の症状を訴える苦情が、これまでに30数件寄せられております。

TBSとしては、原因についてはまだ調査中ですが、今後も同ような症状を訴える方が発生する可能性があることから、番組で紹介した白いんげん豆を使用したダイエット法を控えていただくか、医師などの専門家の意見を求めた上で慎重に対応していただくよう、さらなる注意をお願い申し上げます。

以上

▲ニュースリリース一覧